

る。

症例は18歳女性。既往歴として、6歳時に当院循環器小児科にてSAS症候群と診断されている。小妖精顔貌を認め、IQは50~70程度であったが、大動脈弁上部狭窄については、圧較差が10mmHg程度と軽度であり、心雑音・心肥大もなく特に治療は行なっていなかった。1991年1月8日頭痛を訴えた後トイレで倒れているところを発見され、当院救急外来に搬送された。来院時、意識レベルは200 (Japan coma scale) であった。CT scanにて脳室内出血を認め、脳血管撮影にて両側内頸動脈の狭小化と側副血行路が認められた。緊急にて両側脳室ドレナージを施行した。術後のCT scanにて急性硬膜外血腫を認め、開頭血腫除去術および外減圧術を施行したが、1月14日死亡した。剖検にて、両側内頸動脈、左椎骨動脈の狭小化がみられ、前大脳動脈よりモヤモヤ血管が認められた。後大脳動脈の発達は良好であった。体循環系では、大動脈とその分枝の狭小化を認め、右鎖骨下動脈は左鎖骨下動脈の遠位側から分枝しており、光顕的にはその層構築に欠損等はみられなかったが、弾性線維の走行異常がみられた。

モヤモヤ病を合併した先天異常についての報告としては、Down症候群などが散見されるが、SAS症候群を合併した報告例はわれわれが検索し得た限りまだない。本症例でみられた各病変の関連性について、病理組織学的に検討した。

12. 単一脳神経麻痺をくり返したインスリン非依存型糖尿病の4症例

(第3内科)

○高野 靖子・岩沢かをり・松本 博
朝長 修・田中 久恵・鈴木奈津子
柴田 尚美・戸谷理英子・岩崎 直子
吉野 博子・高橋 良当・雨宮 禎子
植田 太郎・大森 安恵

糖尿病性単一脳神経麻痺は糖尿病性神経障害の一型としてよくみられるものであるがくり返し出現することは稀である。私達はこの4症例を経験したので報告する。

症例1は70歳女性、糖尿病歴23年、網膜症(福田 AII)を認め、64~70歳の6年間に3回、左顔面、左外転、右動眼神経の順に麻痺を来とし、それぞれ2年、1ヵ月、1ヵ月の経過で軽快した。神経麻痺を起こした時点のHbA_{1c}はそれぞれ8.3、11.1、10.2%であった。

症例2は55歳女性、網膜症(福田 AII)、52歳で糖尿

病発症後半年で右動眼神経麻痺を起こし、その約1年後にもう1回同一神経麻痺をくり返した。初回は約5ヵ月、2回目は約2ヵ月で軽快した。神経麻痺出現時のHbA_{1c}はそれぞれ10.6、7.0%であった。

症例3は61歳女性、糖尿病歴10年、網膜症(福田 BI)。51~60歳の9年間に3回、左顔面、右動眼、左右外転神経の順に麻痺を来とし、いずれも3ヵ月以内の経過で軽快した。HbA_{1c}は初回、2回は不明で3回目は10.5%であった。

症例4は58歳女性、糖尿病歴20年、網膜症(福田 BII, BI)および腎症を認めた。56~58歳の2年間に3回左顔面、左滑車、左外転神経の順に麻痺を来とし、各々2ヵ月で軽快した。HbA_{1c}は、初回、2回は不明であるが3回目は13.1%であった。

4症例とも女性で、神経麻痺の初発年齢は50~60歳台、糖尿病罹病期間は症例2を除き10年以上であった。脳神経麻痺発症時の血糖コントロールはいずれも不良であった。罹患神経の頻度は、動眼4回、外転3回、顔面3回、滑車1回の順で、特に症例1、3、4では3回異なる神経の麻痺をくり返し、顔面神経麻痺の含まれたことが注目される。全ての症例に血小板凝集能の亢進傾向を認めたことから、神経栄養血管の微小血栓が一因となったと考えられる。本邦の報告では昭和38~57年の19年間に糖尿病性筋筋麻痺88例中16例(18%)に再発を認めているにすぎない。

13. 東京都内の家鼠におけるクリプトスポリジウムの感染状況およびクマネズミによる実験的クリプトスポリジウム感染

(寄生虫学)

○山浦 常・白坂 龍曠・沖永真奈美

クリプトスポリジウム(以下Cr.)は、人を含め広範な動物に感染が報告されている。このことから、東京都内の家鼠についてCr.の感染状況を調査すると共に、分離株によるクマネズミへの実験感染を実施した。

1) 家鼠におけるCr.の感染状況：都内某ビルおよび地下食品街で捕獲した家鼠231頭(クマネズミ175頭、ドブネズミ48頭および種不明8頭)を調査対象とした。家鼠全体のCr.感染率は、13.9%(32/231頭)と高率であり、種類別感染率では、クマネズミが17.7%と高く、ドブネズミでは2.1%と低く、両者間に差が認められた。クマネズミの体重別Cr.感染率は、49g以下で13.8%、50~99gで25.0%、100g以上で18.2%で各グループ間に大差は認められず、性別でも、雄17.5%、雌17.9%と差は認められなかった。クマネズミの捕獲